

# 令和8年度愛媛大学工学部入学者選抜における 「一般選抜(理型入試)の改革」 「女子枠入試の導入」について

---



① 令和8年度入学者選抜における工学部  
一般選抜（理型入試）の改革について

② 令和8年度入学者選抜における工学部  
「女子枠」の導入について

## 多様な学生確保のための入試改革について

### -① 令和8年度入学者選抜における工学部一般選抜（理型入試）の改革-

#### 【前期日程】

- ・従来の理型入試（数学Ⅲ必須、物理・化学から選択）をA、Bの2タイプに多様化（従来の理型入試配点：数学200点、理科200点）

#### （予定）

##### 理型入試A（数学重視型）：

個別学力検査で**数学の配点を200点、理科100点**  
**数学は数Ⅲまで**（注1）、理科は物理、化学、**生物**から1科目

##### 理型入試B（理科重視型）：

個別学力検査で**数学の配点を100点、理科200点**  
**数学は数Ⅲなし**（注2）、理科は物理、化学、**生物**から1科目

（注1）数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）

（注2）数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質、場合の数と確率）数学B（数列）、数学C（ベクトル）

※配点は現時点の予定です。実際の配点は令和8年度入学者選抜要項及び学生募集要項にてご確認ください。

#### 【後期日程】

- ・従来の大学入学共通テストの利用科目「物理・物理基礎」必須の制限を撤去

2

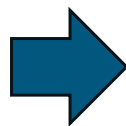
## 多様な学生確保のための入試改革について

### -① 令和8年度入学者選抜における工学部一般選抜（理型入試）の改革-

#### 理型入試の改革による受験生へのメリット

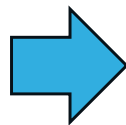
#### ① 受験生は得意分野を活かした受験が可能（前期日程）

数学が得意な受験生



理型入試A（数学重視型）

理科が得意な受験生



理型入試B（理科重視型）

#### ② 理科は「生物」でも受験が可能（前期日程）

従来の一般選抜では、個別学力検査の理科の選択科目に「生物」がなかったが、今回の改革で新たに理科科目の選択肢に追加

3

## ① 令和8年度入学者選抜における工学部一般選抜（理型入試）の改革について

## ② 令和8年度入学者選抜における工学部「女子枠」の導入について

4

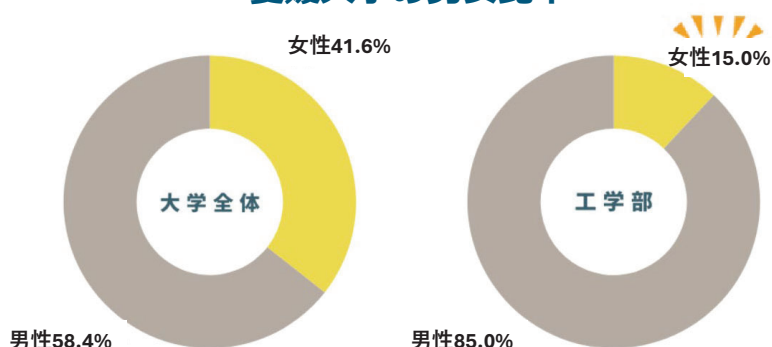
### 多様な学生確保のための入試改革について

#### -② 令和8年度入学者選抜における「女子枠」の導入-

（背景）

- ・ 愛媛大学において、工学部の女子学生比率（15.0%）は大学全体（41.6%）と比べて非常に低い水準
- ・ 愛媛大学では、平成19年度に男女共同参画推進委員会を設置し、男女共同参画を本格的にスタートしているが、これまで以上に多様な人材を確保するために、大学の教育も多様性を求められている。とりわけ工学部の女子学生の割合が15%にとどまっているのは本学のダイバーシティ環境推進における課題の一つとなっている。

愛媛大学の男女比率



本学の教育・研究環境における多様性が一層促進され、さらには、女性研究者やロールモデルが増加されることで、優れた能力を持つ女性たちがさらに理工系分野に関心を持ち、進学が促進され、性別に関係なく誰もが活躍できる社会の実現に繋がると期待している

## 多様な学生確保のための入試改革について

### -② 令和8年度入学者選抜における「女子枠」の導入-

#### (入学者選抜と募集人員)

##### ○ 総合型選抜Ⅱとして「女子枠」を設置

- ・ 化学・生命科学コース 募集人員 10名
- ・ デジタル情報人材育成特別プログラム 募集人員 3名

#### (求める人物像)

- ・ 出願する分野の学習に対する意欲を有する者
- ・ 工学部で身につけたことを活かし将来工学及び広く科学技術の分野で活躍する意志がある者
- ・ 男性が多い集団においても主体的にリーダーシップを発揮する強い意志を有する者

#### ●募集人員

コース等	入学定員	募 集 人 員 (人)							私費外国人 留学生選抜	渡日前入学許可 制度による私費 外国人留学生選抜
		一 般 選 抜		学 校 推 薦 型 選 抜		総 合 型 選 抜				
		前期日程	後期日程	学校推薦型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ	総合型選抜Ⅰ	総合型選抜Ⅱ			
工学科	530	理型入試A 130 理型入試B 130	111							
機械工学コース				0	12	2		若干人	若干人	
知能システム学コース				0	3	1		若干人	若干人	
電気電子工学コース				5	8			若干人	若干人	
コンピュータ科学コース				0	4			若干人	若干人	
応用情報工学コース				0	4			若干人	若干人	
材料デザイン工学コース				3	12			若干人	若干人	
化学・生命科学コース				7	13	10	10 (女子枠)	若干人	若干人	
社会基盤工学コース				10	0			若干人	若干人	
社会デザインコース			文理型入試 14	7	4	0		若干人	若干人	
デジタル情報人材育成特別プログラム			15	10	2	0		3 (女子枠)		
合計			289	128	31	56	13	13		

6

## 多様な学生確保のための入試改革について

### -② 令和8年度入学者選抜における「女子枠」の導入) -

## 「女子枠」の導入により期待される効果

#### ① 多様性のある学修環境の充実

実課題解決型学習など、従来よりも多様な視点や発想が必要とされる学修環境において、女性の意見や視点を反映した議論が可能

#### ② 社会から求められる人材の育成

社会では理工系分野における女性の活躍が強く求められており、本学工学部からより多くの理工系女性人材を輩出できる

#### ③ 女子高校生及び女子学生の意欲の向上

女子高校生が工学部に進むことを選択肢として捉えやすくなり、工学キャリアを築く意識が醸成される

### 学生のメリット

工学部に女子学生が増えることで、多様な意見や情報の交換が可能となり、性別を問わず問題解決能力や創造的な思考に対する意識向上が期待できる

## 多様な学生確保のための入試改革について

### -② 令和8年度入学者選抜における「女子枠」の導入-

#### (出願要件)

#### ○ 令和8年度入学者選抜 工学部総合型選抜Ⅱ 出願要件

##### ・ 化学・生命科学コース (募集人員 10名)

次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者で、**女性であるもの**のうち、①及び②の条件に該当する者

(1) 高等学校(中等教育学校を含む。)を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者

(令和7年4月以降に卒業を認められた者を含む。)

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和8年3月修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号を除く。)により、高等学校を卒業した者と

同等以上の学力があると認められる者又は令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

① 化学・生命科学コースを志望する動機が明確であり、化学、生命科学の知識・技術を活用して社会で活躍する意思のある者

② 合格した場合は入学を確約できる者

##### ・ デジタル情報人材育成特別プログラム (募集人員 3名)

高等学校の普通科、工業に関する学科、情報に関する学科、理数に関する学科又は総合学科を

令和8年3月卒業見込みの者で、**女性であるもの**のうち、次の全ての条件に該当する者

(1) コンピュータ科学・応用情報工学に興味を持ち、この分野の学習に意欲を持つ者

(2) 合格した場合は入学を確約できる者

8

## 多様な学生確保のための入試改革について

### -② 令和8年度入学者選抜における「女子枠」の導入-

#### (選抜方法、出題教科・科目、配点)

女子枠入試の受験生に対しては、面接及び書類(志望理由書)により、出願するコース・プログラムに関連する分野における勉学意欲や目的意識のほか、入学後及び社会に出た後に活躍する意欲・展望を観点に加えて評価する。